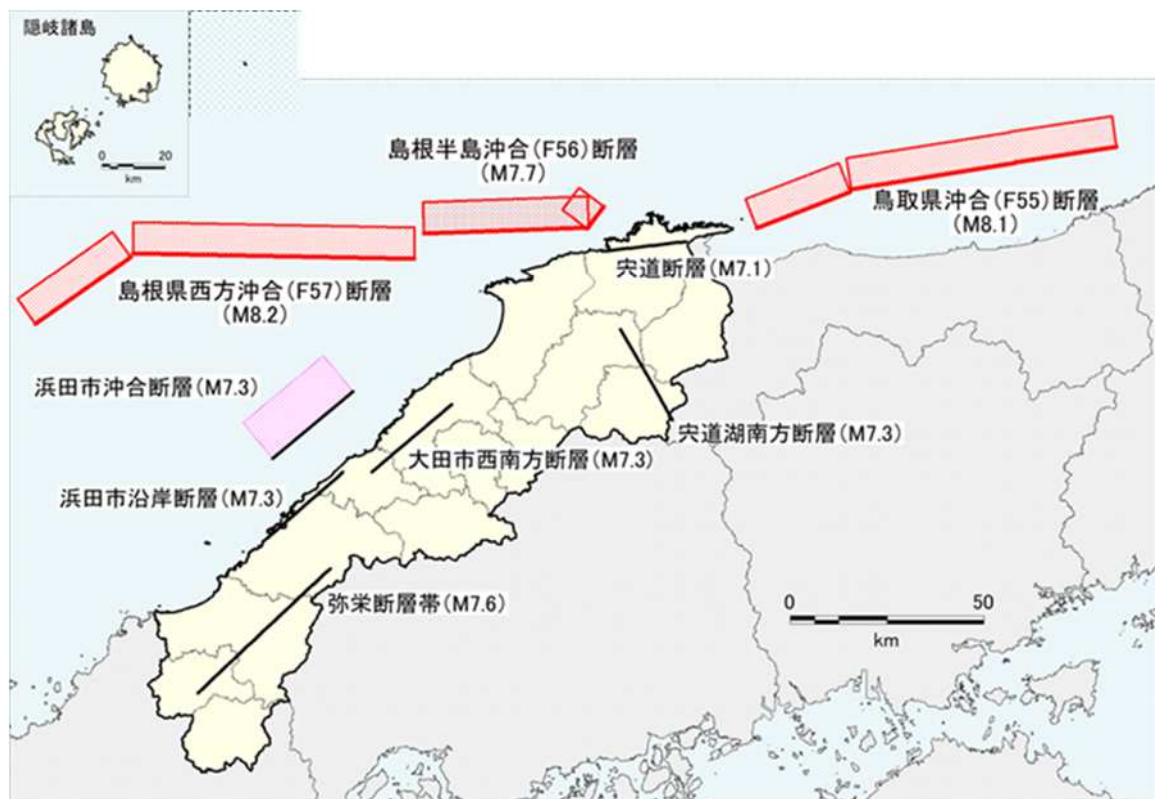


1. 島根県地域防災計画（震災編）による被害想定

1-1 県内で想定される地震の規模

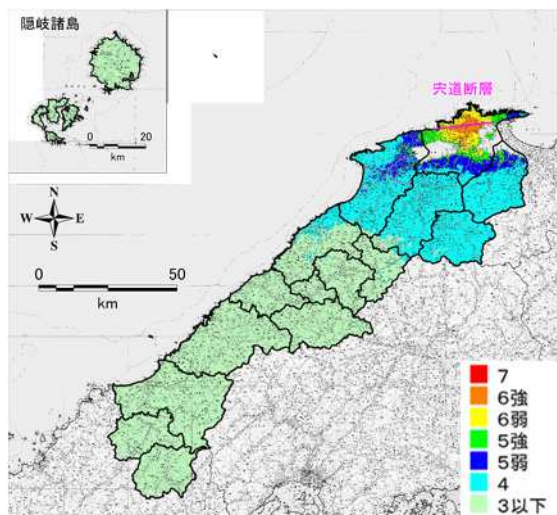
県内で揺れを発生させる9つの想定地震（陸域5地震、海域4地震）に対する地震動の予測結果を以下に示す。

図1 地震動の想定を対象とした地震の断層位置

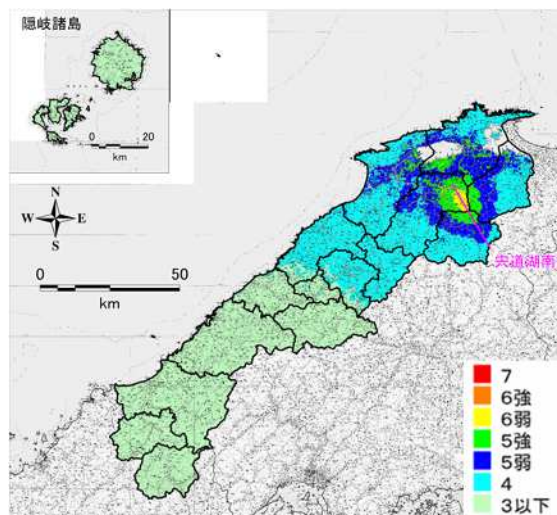


出典：島根県地震・津波被害想定調査報告書（平成30年3月）

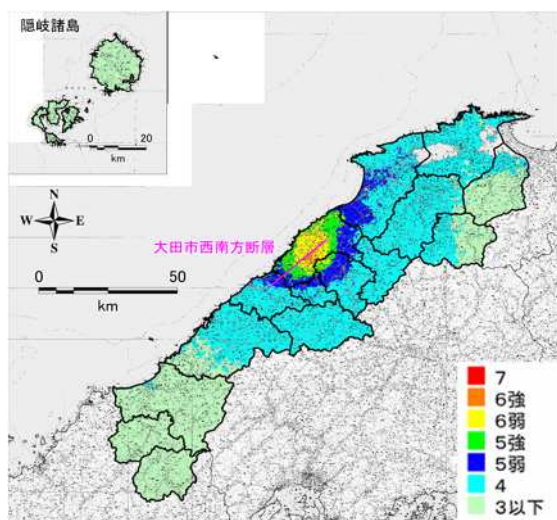
図2 各地震における震度分布



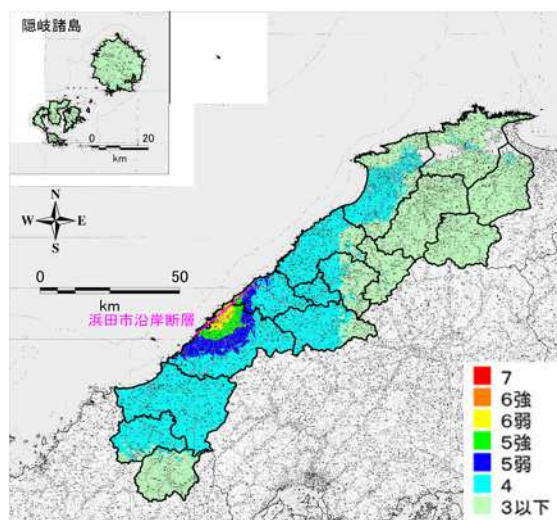
伊豆断層による地震動分布



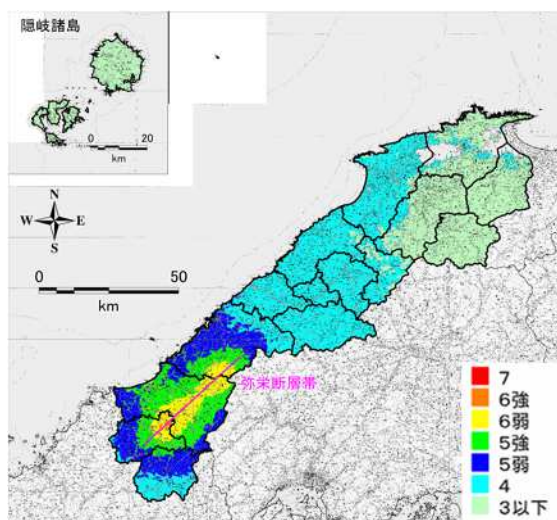
伊豆湖南方断層による地震動分布



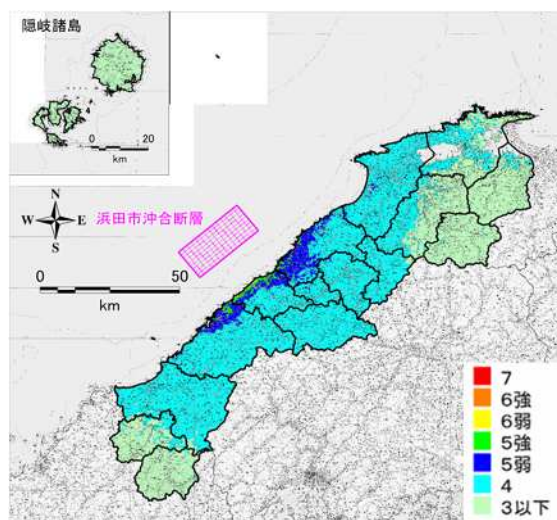
大田市西南方断層による地震動分布



浜田市沿岸断層による地震動分布

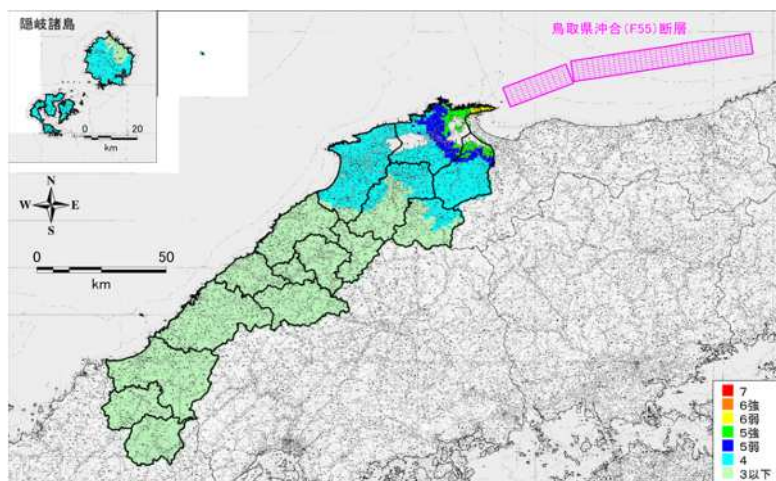


弥栄断層帯による地震動分布

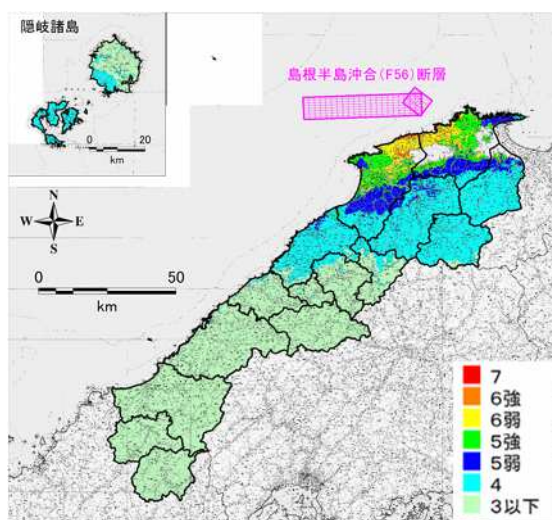


浜田市沖合断層による地震動分布

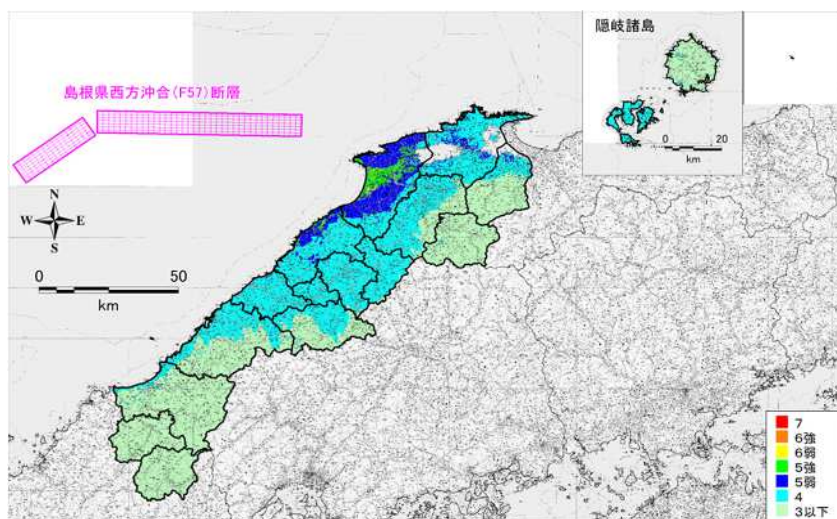
出典：島根県地震・津波被害想定調査報告書（平成30年3月）



鳥取県沖合 (F55) 断層による地震動分布



島根半島沖合 (F56) 断層による地震動分布



島根県西方沖合 (F57) 断層による地震動分布

出典：島根県地震・津波被害想定調査報告書（平成 30 年 3 月）

1-2 被害の想定

表1 被害想定結果一覧表（陸域の地震（冬18時））

種別	被害項目	被害単位	想定地震				
			宍道断層	宍道湖南方断層	大田市西南方断層	浜田市沿岸断層	弥栄断層帯
建物	揺れによる建物被害	全壊数（棟）	2,537	31	251	856	75
		半壊数（棟）	8,954	873	2,579	3,689	952
	液状化による建物被害	全壊数（棟）	463	623	212	55	92
		半壊数（棟）	1,147	1,639	570	122	207
	急傾斜地崩落による建物被害	全壊数（棟）	260	51	128	447	196
		半壊数（棟）	607	120	299	1,044	457
	津波による建物被害	全壊数（棟）	想定なし				
		半壊数（棟）					
人的被害	建物倒壊による死傷者	死者数（人）	58	1	3	17	1
		負傷者数（人）	764	47	103	561	46
	急傾斜地崩落による死傷者	死者数（人）	10	2	5	18	8
		負傷者数（人）	188	36	97	341	154
	屋内収容物転倒による死傷者	死者数（人）	2	0	0	0	0
		負傷者数（人）	24	6	4	6	2
	ブロック塀倒壊による死傷者	死者数（人）	2	1	0	1	0
		負傷者数（人）	46	12	6	16	6
	津波による死傷者	死者数（人）	想定なし				
		負傷者数（人）					
	火災による死傷者	死者数（人）	59	0	1	52	0
		負傷者数（人）	200	0	2	175	1
	被害合計	死者数（人）	131	4	9	88	9
		負傷者数（人）	1,222	101	212	799	209

※建物倒壊による死傷者と火災による死傷者は重複しないように考慮した。

表2 被害想定結果一覧表（海域の地震（冬18時））

種別	被害項目	被害単位	想定地震					
			青森県西方沖合(F24)断層	鳥取県沖合(F55)断層	島根半島沖合(F56)断層	島根県西方沖合(F57)断層	浜田市沖合断層	
建物	揺れによる建物被害	全壊数（棟）	想定なし	8,440	9,336	2,631	6	
		半壊数（棟）		26,357	38,909	35,532	266	
	液状化による建物被害	全壊数（棟）		403	938	696	56	
		半壊数（棟）		967	2,434	1,894	126	
	急傾斜地崩落による建物被害	全壊数（棟）		114	361	34	50	
		半壊数（棟）		266	842	80	117	
	津波による建物被害	全壊数（棟）		149	386	91	768	0
		半壊数（棟）		790	1,031	227	1,125	2
被害合計	全壊数（棟）	149	9,343	10,726	4,129	112		
	半壊数（棟）	790	28,922	42,411	38,631	511		
人的被害	建物倒壊による死傷者	死者数（人）	想定なし	146	115	44	0	
		負傷者数（人）		1,844	1,809	1,616	16	
	急傾斜地崩落による死傷者	死者数（人）		4	14	1	2	
		負傷者数（人）		57	176	17	39	
	屋内収容物転倒による死傷者	死者数（人）		2	2	3	0	
		負傷者数（人）		29	31	35	1	
	ブロック塀倒壊による死傷者	死者数（人）		0	2	1	0	
		負傷者数（人）		11	45	12	5	
	津波による死傷者	死者数（人）		0	164	42	233	0
	火災による死傷者	死者数（人）		想定なし	162	165	93	0
		負傷者数（人）			550	558	314	0
	被害合計	死者数（人）		0	480	340	374	3
負傷者数（人）		-	2,491	2,620	1,944	61		

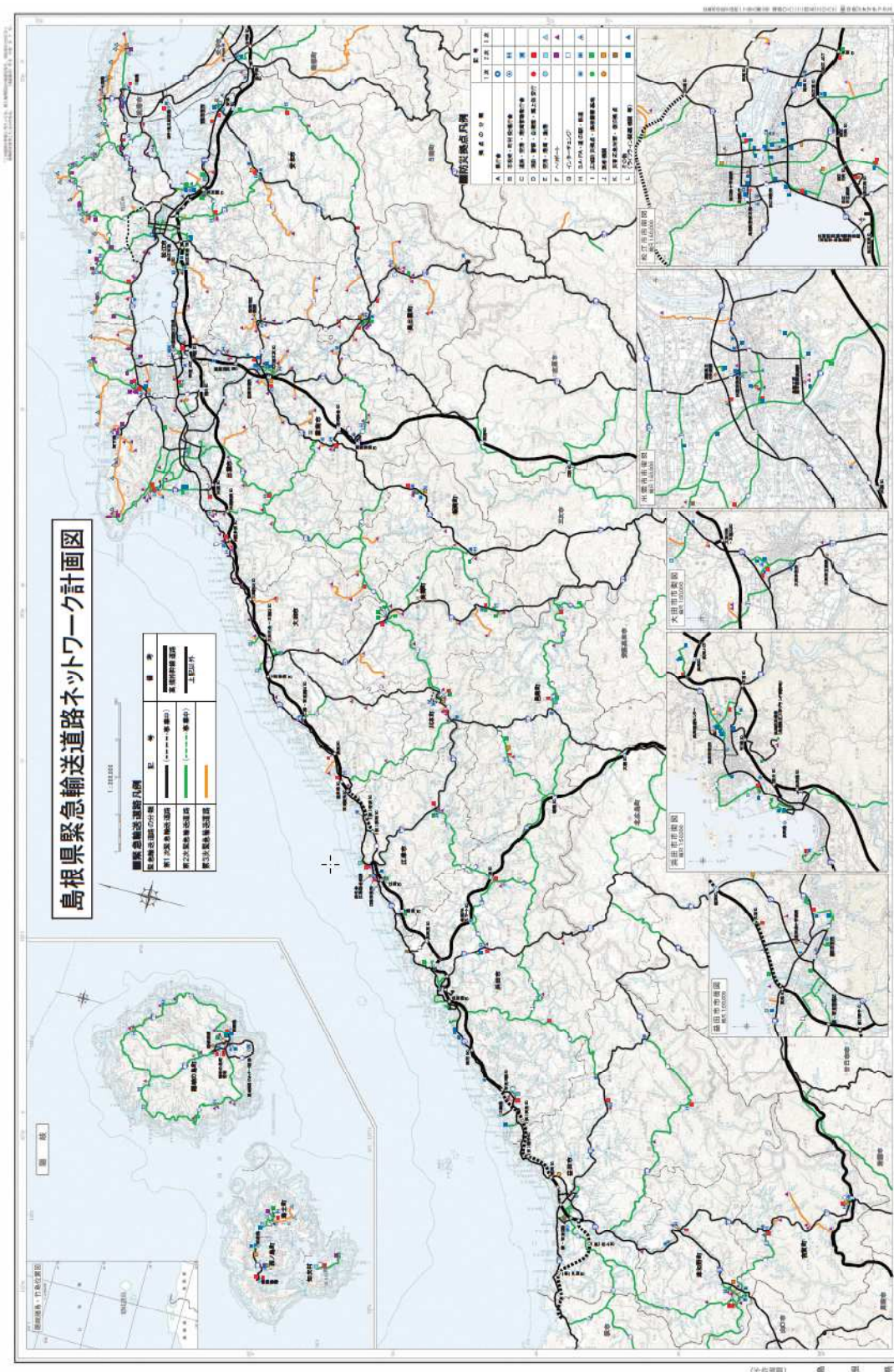
※建物倒壊による死傷者と火災による死傷者は重複しないように考慮した。

※青森県西方沖合（F24）断層については、地震発生減が遠方であるため、地震動による被害は発生しないことから、地震動による被害想定は行わない。

出典：島根県地域防災計画（震災編）（令和7年3月）

2. 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図（県土整備事務所管内毎）

図3 緊急輸送道路網図（島根県全域）



出典：島根県緊急輸送道路ネットワーク計画（令和7年9月）

図4 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図（1）

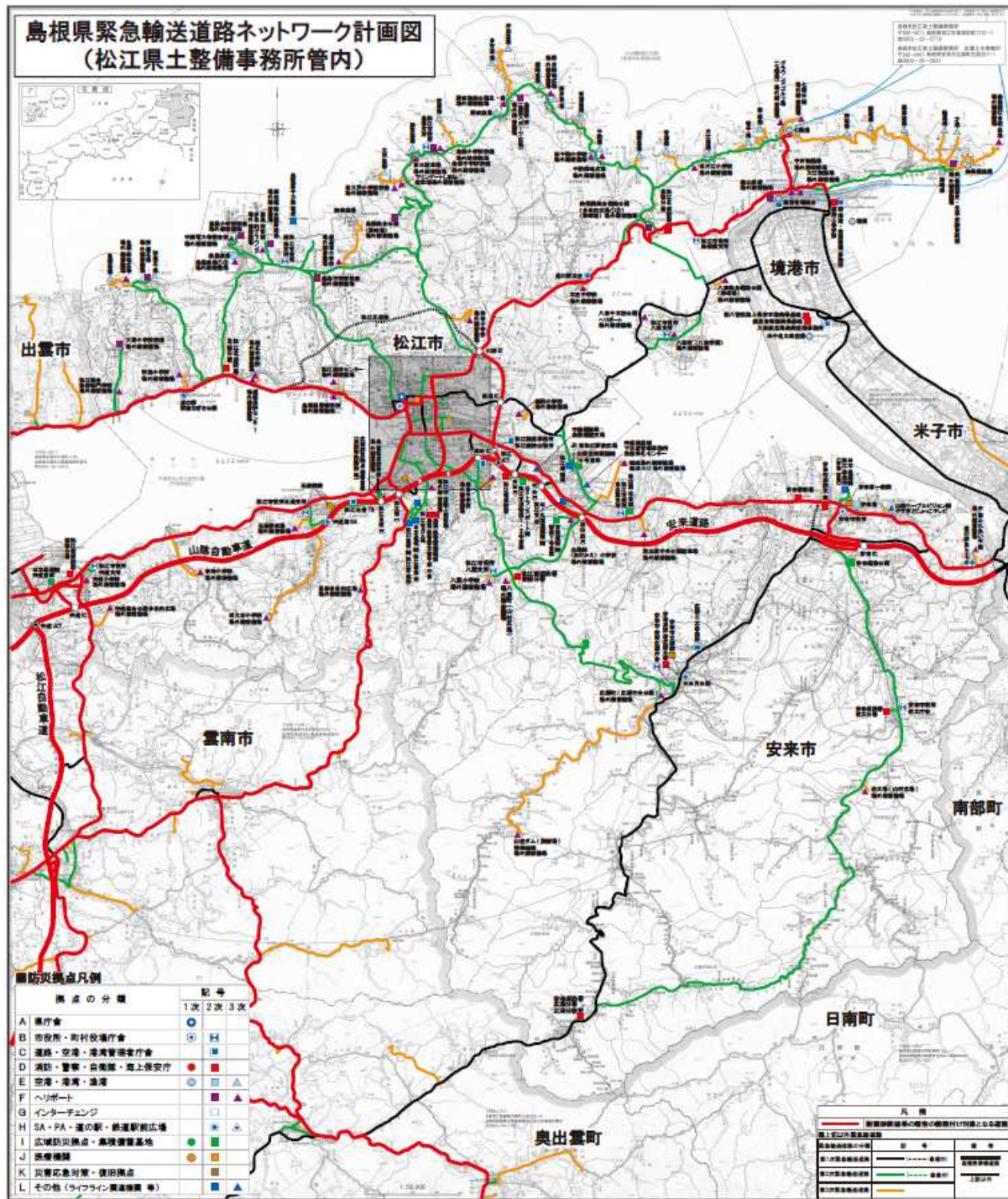
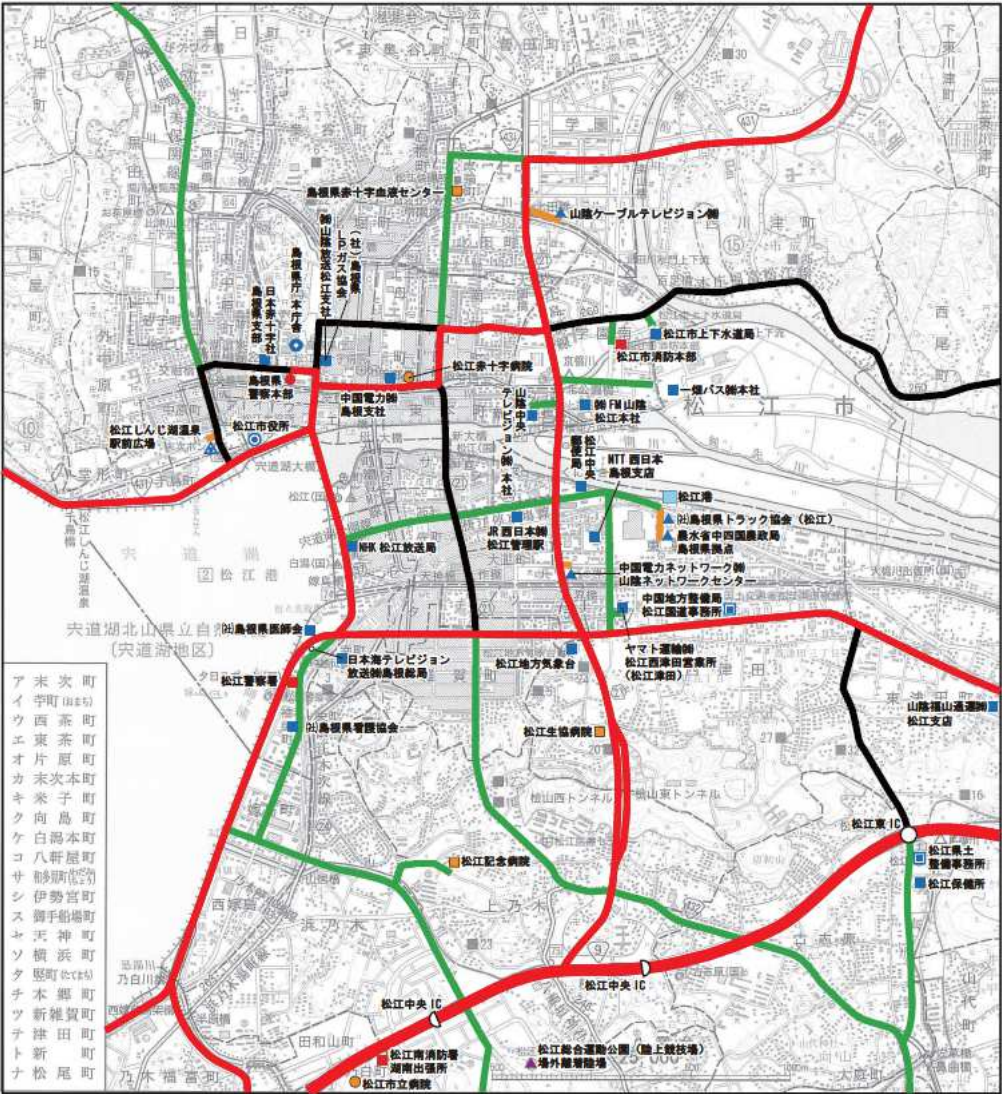


図5 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図（2）

島根県緊急輸送道路ネットワーク計画図
（松江県土整備事務所管内）



■防災拠点凡例

拠 点 の 分 類	記 号		
	1 次	2 次	3 次
A 県庁舎	●		
B 市役所・町村役場庁舎	●	■	
C 道路・空港・港湾管理者庁舎	■		
D 消防・警察・自衛隊・海上保安庁	●	■	
E 空港・港湾・漁港	●	■	▲
F ヘリポート		■	▲
G インターチェンジ		■	
H SA・PA・道の駅・鉄道駅前広場	■	■	▲
I 広域防災拠点・集積備蓄基地	●	■	
J 医療機関	●	■	
K 災害応急対策・復旧拠点		■	
L その他（ライフライン関連機関等）	■	■	▲

凡 例		
耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路		
■上記以外緊急輸送道路		
緊急輸送道路の分類	記 号	備 考
第1次緊急輸送道路	■ (■ 事業中)	高規格幹線道路
第2次緊急輸送道路	■ (■ 事業中)	■ 上記以外
第3次緊急輸送道路	■	

図6 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図(3)

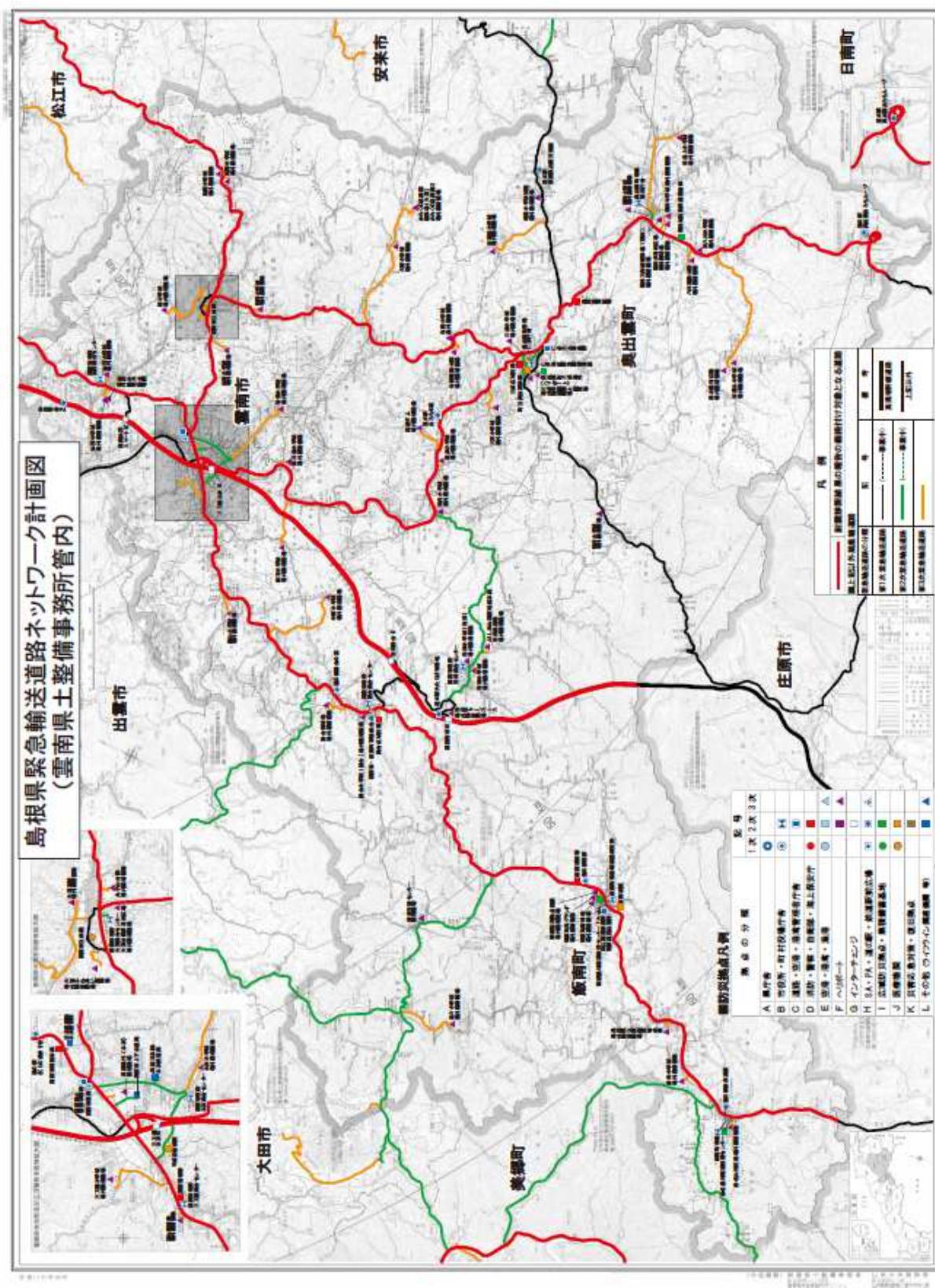


図7 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図（4）

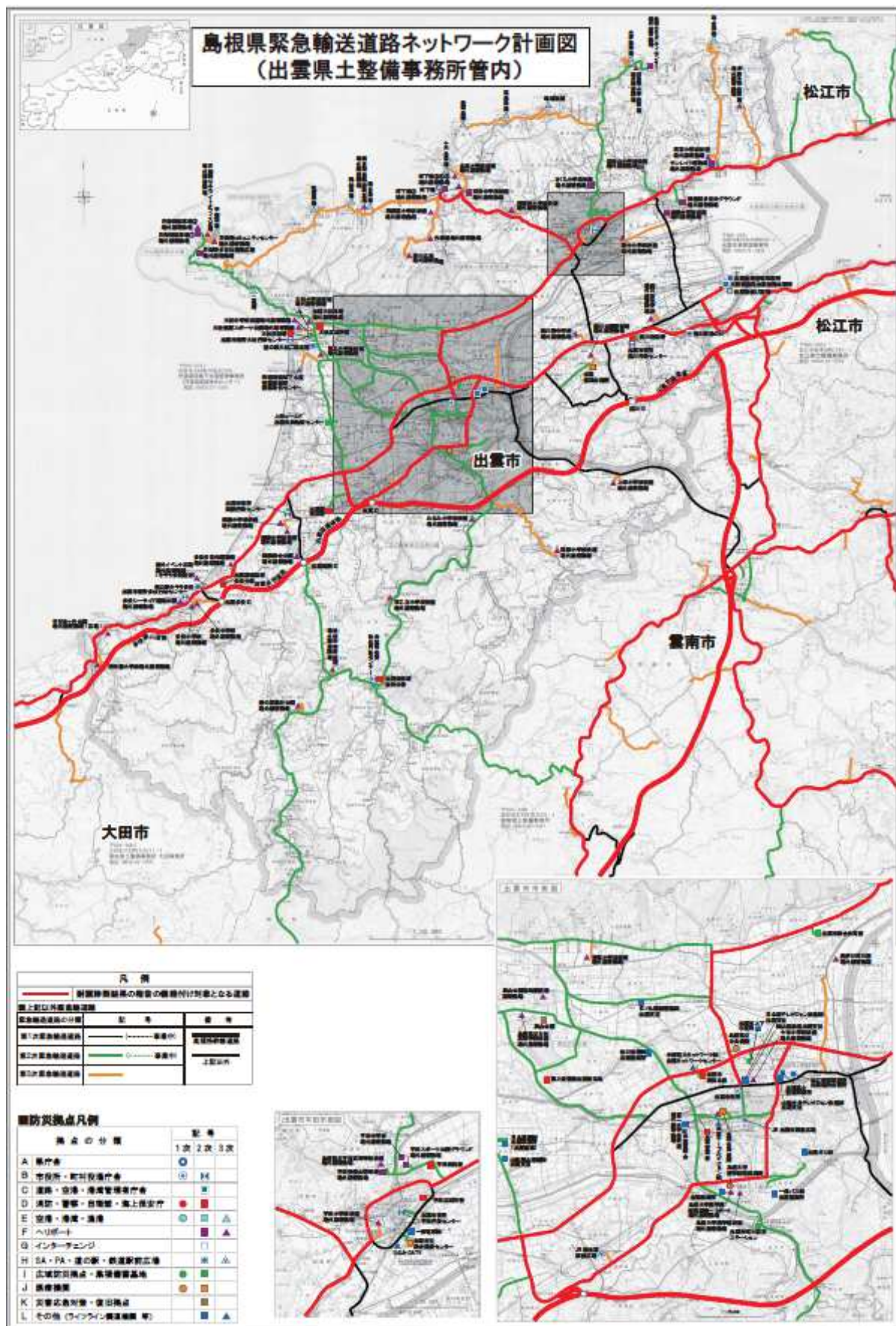


図8 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図（5）

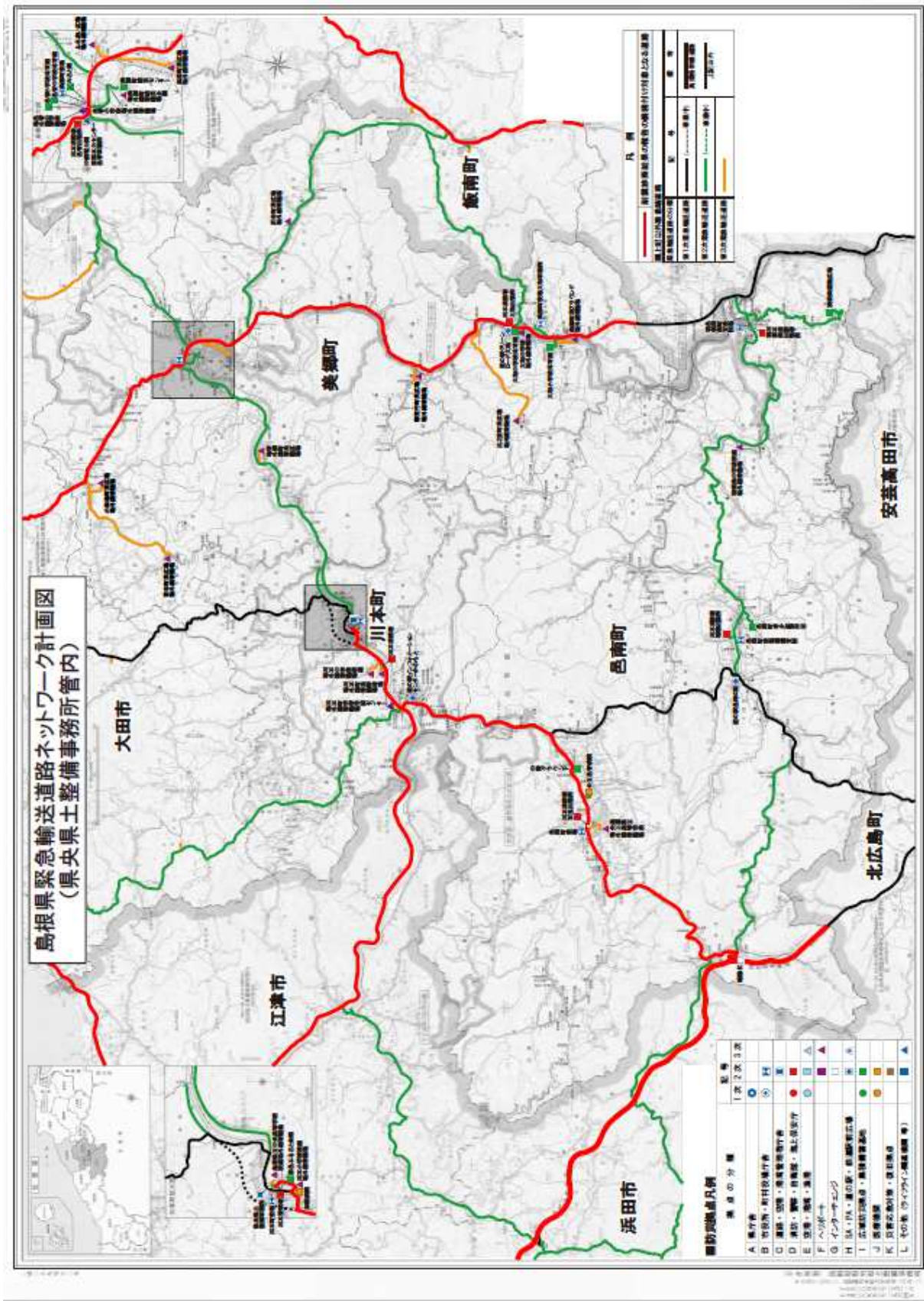


図9 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図(6)

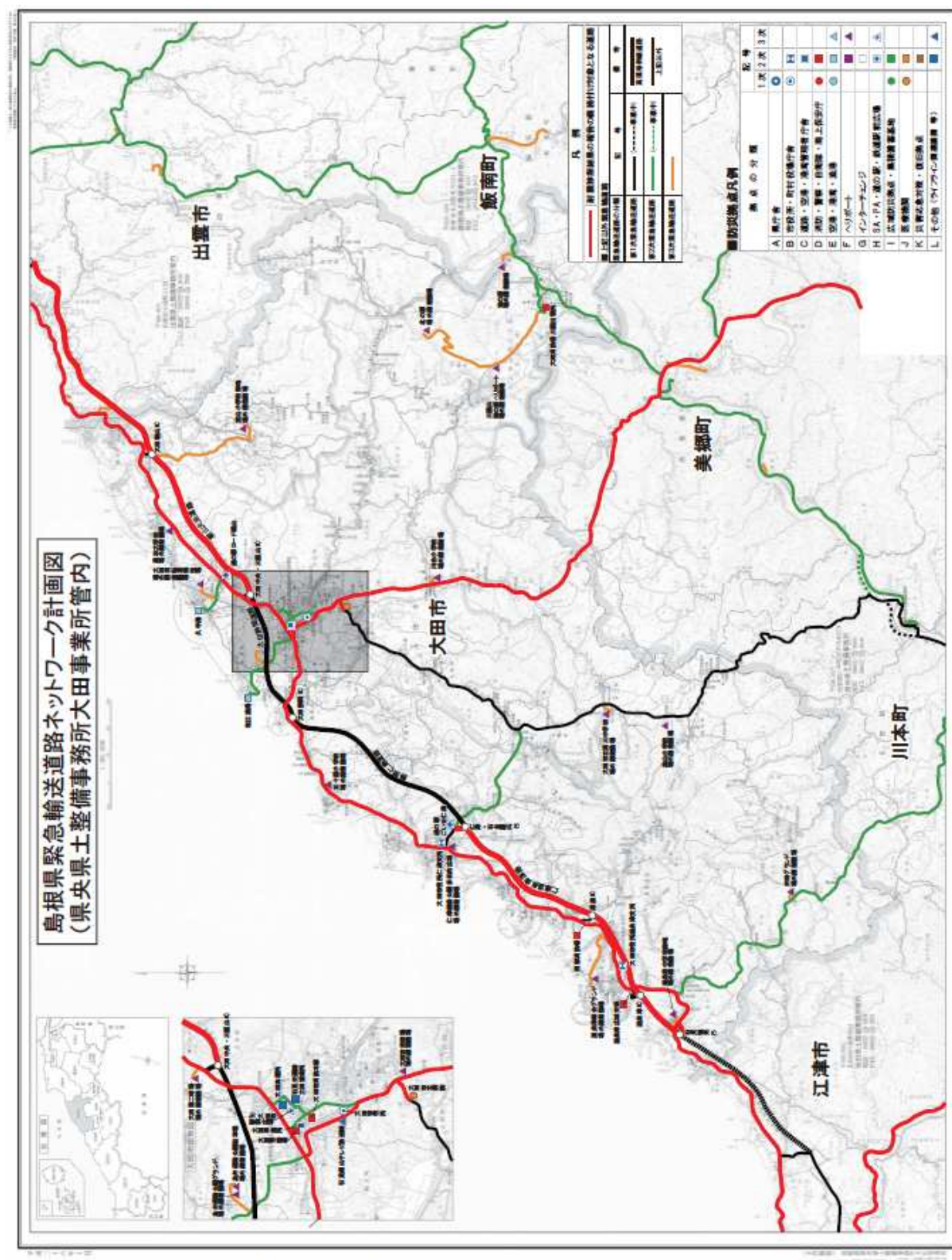


図 10 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図（7）

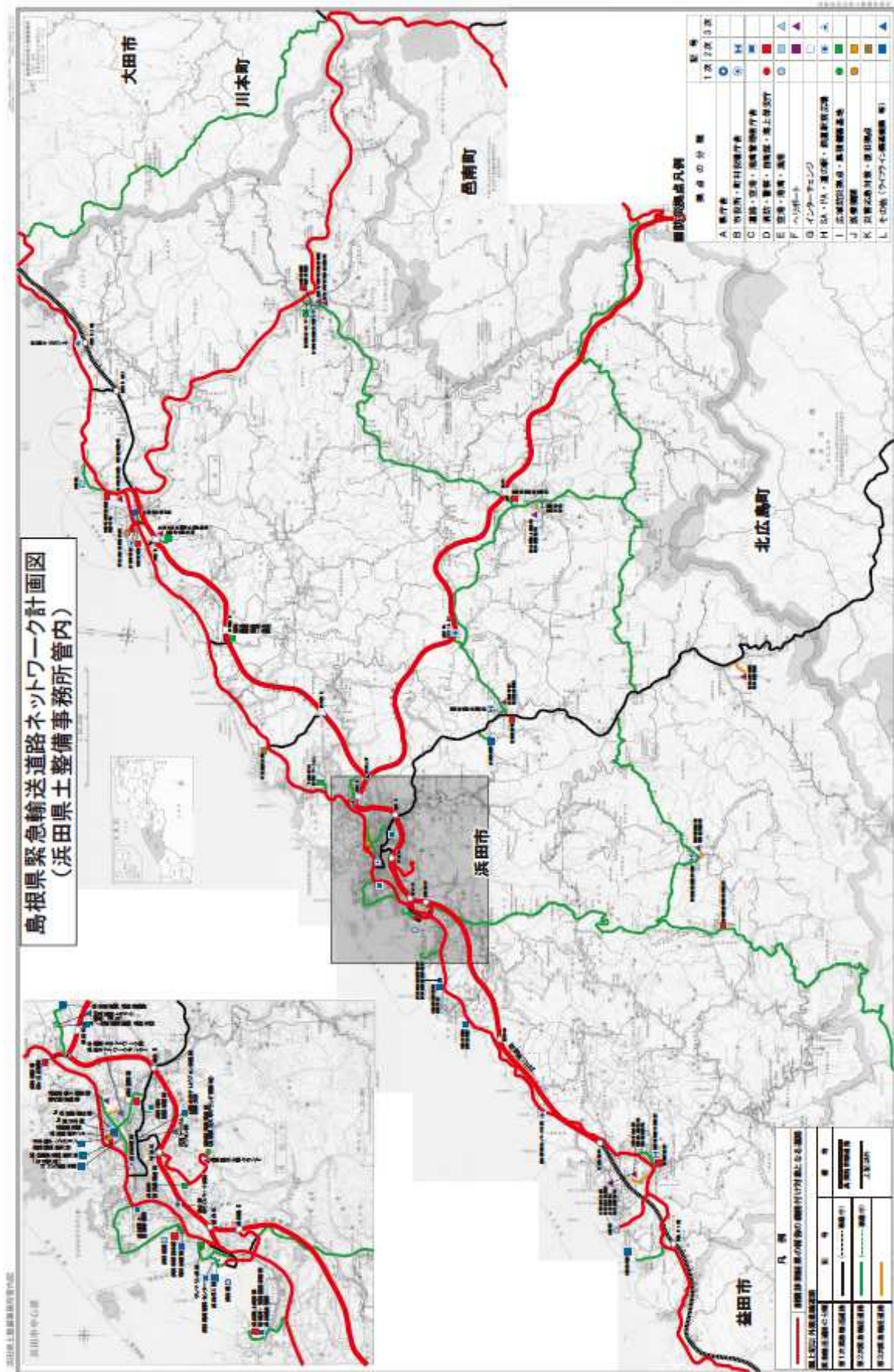


図 11 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図 (8)

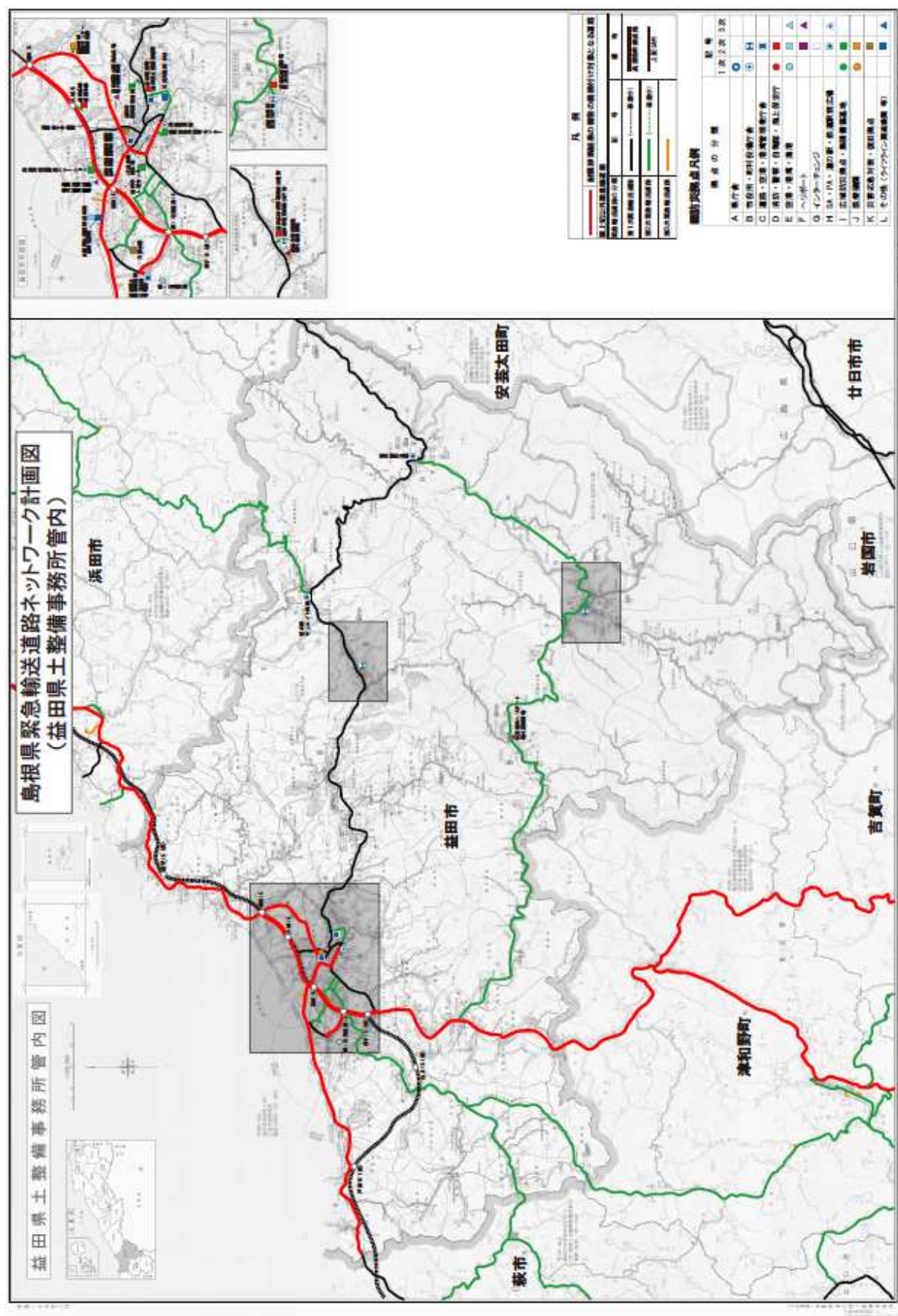


図 12 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図 (9)

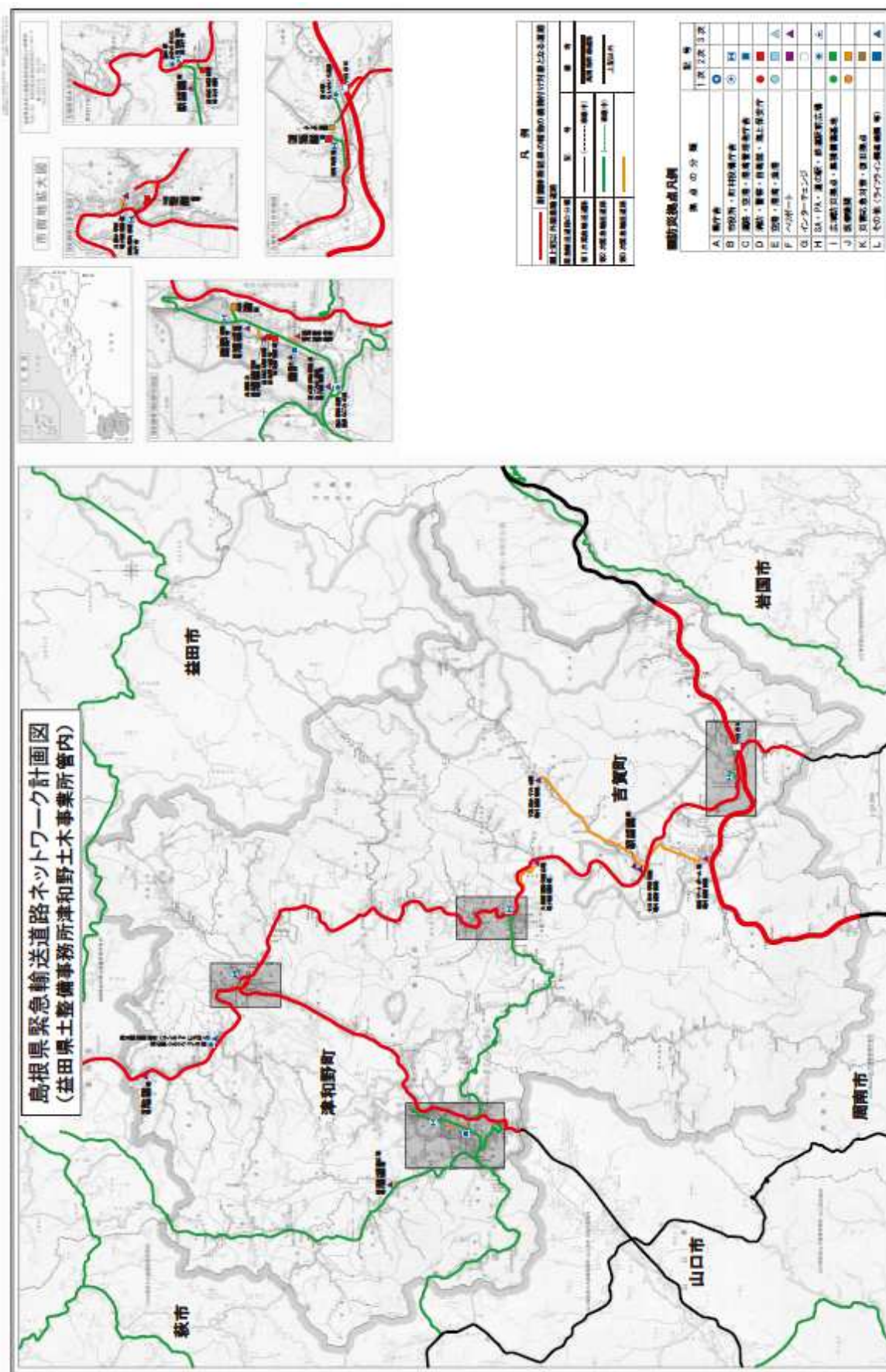


図 13 耐震診断結果の報告の義務付け対象となる道路図 (10)

